

# 令和3年度大田区少年軟式野球大会(実施要項)

- 主催 大田区軟式野球連盟
- 後援 大田区
- 会期 令和3年3月20日(土)以降毎日曜・祭日挙行予定  
5月5日を連盟の休日とする。
- 会場 大田スタジアム、多摩川緑地野球場少年2、3号面、同一般面
- 選手登録
  - 1. 学童部チームは、平成21年4月2日以降に生まれた、大田区在住または大田区内の小学校に在籍する者により構成されたものであること。
  - 2. 中学部チームは、平成18年4月2日以降に生まれた、大田区在住または大田区内の中学校に在籍する者により構成されたものであること。
  - 3. 下記6. - 3. 及び- 4. に示す大会参加を踏まえたチームの編成をすること。
  - 4. 1チームの選手登録は9名以上の男子及び女子で構成すること。複数チームの登録を認める。但し出場資格年齢を厳守すること。
  - 5. 複数チームによる混成チームを認める。  
(平成28年度「混成チームの編成について」参照)
  - 6. 20歳以上(成人)の責任者(男女をとわない)をチームの代表者として選手の監督・保護にあたること。
  - 7. 選手は家庭の保護者の同意承諾を必ず得ること。大会参加申込書の保護者印は、その捺印が困難でやむを得ない時は、チームの保護者代表の責任において、選手保護者の承諾を得たものであれば、代表の捺印でよい。
  - 8. チーム責任者は選手個々の健康状態に十分留意し、特に試合当日は個別に確認した上で試合に臨むこと。
  - 9. **参加選手全員がスポーツ障害保険に加入していること。(保険番号を必ず記入のこと)**
  - 10. 東京都軟式野球連盟への登録料として、選手及び指導者の総数×250円を納入のこと。
  - 11. 登録用紙は 連盟HP → 少年大会 → 登録用紙
- 大会参加申込
  - 1. 第41回全日本学童軟式野球大会東京都大会予選会
    - (1) 令和1年度大田区学童新人戦においてベスト8となったチーム。
    - (2) 1チームの出場選手は、上記5. に記すすべての登録選手の中から20名以内とする。
    - (3) 申込用紙は 連盟HP → 少年大会 → 全日本学童予選会申込用紙
    - (4) 表彰は行わない。決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。
    - (5) 参加料 5,000円
  - 2. 第38回全日本少年軟式野球大会東京都大会予選会
    - (1) 1チームの出場選手は、上記5. に記すすべての登録選手の中から20名以内とする。
    - (2) 複数チームの出場は認めない。
    - (3) 申込用紙は 連盟HP → 少年大会 → 全日本少年予選会申込用紙
    - (4) 表彰は行わない。決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。
    - (5) 参加料 5,000円
  - 3. 第51回大田区少年軟式野球大会(学童部)兼第44回東京都学童軟式野球大会予選会
    - (1) 1チームの出場選手は、上記5. に記す登録選手の中から20名以内とする。
    - (2) 申込用紙は 連盟HP → 少年大会 → 大田区学童大会申込用紙
    - (3) 表彰 入賞チーム(1~3位)に賞状、楯及び選手にメダルを贈る。
    - (4) 決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。
    - (5) 参加料 9,000円
  - 4. 第51回大田区少年軟式野球大会(中学部)兼第53回東京都少年軟式野球大会予選会
    - (1) 1チームの出場選手は、上記5. に記す登録選手の中から20名以内とする。
    - (2) 申込用紙は 連盟HP → 少年大会 → 大田区中学大会申込用紙
    - (3) 表彰 入賞チーム(1~3位)に賞状、楯及び選手にメダルを贈る。
    - (4) 決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。
    - (5) 参加料 11,000円
- 適用規則  
2021年度公認野球規則、競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。
- 大会規律  
不正出場その他規律違反に対する処理は、連盟大会規程による。
- 大会使用球  
全日本軟式野球連盟公認球(学童:J号、中学:M号)を使用する。
- 登録及び大会参加申込  
**令和3年1月31日(日)~2月14日(日)**  
大田区軟式野球連盟事務局 京急六郷土手駅 電話 03-3736-5023  
FAX 03-3736-5026

- 監督者会議は行なわない  
**大田区軟式野球連盟理事により2月28日までに代理抽選を行ない、決定次第ホームページに掲載する。**
  - 開会式は行なわない  
**3月20日(土・祝)から試合を行なう。**
  - 試合方法
    - 1. トーナメント方式を採用し7回戦とする。但し、学童部及び中学部とも1時間30分を経過した時点で新しいイニングに入らない。
    - 2. 得点差によるコールドゲームを採用する。学童部は、4回10点差、5回以降7点差。中学部は、5回以降7点差。
    - 3. 降雨、日没等による正式試合の成立は、5回完了時とする。
    - 4. 延長戦は行わず、7回終了時あるいは1時間30分を経過した時点で同点の場合は、直ちに特別ルールを適用して試合を継続する。

◎ 特別ルール  
特別方式は継続打順として、前回の最終打者を一塁走者、その前者を二塁走者とする。すなわち無死一、二塁の状態にして試合を行う。なお、特別方式は最大2回までとし、さらに勝敗が決しない場合は抽選で決する。
  - 競技上其他注意事項
    - 1. ユニフォームはチームで統一された同一のものを着用し、必ず背番号をつけなければならない。監督は30番、コーチは28番・29番の2人とし、主将は10番に統一し他の選手は0番から99番までとする。
    - 2. チームを複数で登録する場合、監督及びコーチの重複はできない。
    - 3. ベンチ入り出来る選手の数は20名以内とする。
    - 4. 主将会議以降の選手の追加、変更は原則として認めない。
    - 5. 試合日程の変更は原則として行わない。但し、降雨又はグラウンド状態が悪い等、連盟が必要と認めた場合変更することもあるが、チーム側からの要請は一切認めない。
    - 6. 打者用ヘルメットは7個以上準備し、打者、次打者、走者及びベースコーチは必ず着用すること。
    - 7. **投手は健康上の理由により、次の制限を設ける。**
      - (1) **学童部は投手ひとりの1日の投球数を70球とする。**
      - (2) **中学部は投手ひとりの1日の投球数を100球とする。**
      - (3) **やむを得ずダブルヘッダーとなるときも、通算の投球数はそれぞれ(1)(2)を超えることはできない。**
      - (4) **一旦他の守備位置に着いたときは、その試合では再び投手には戻れない。**
    - 8. 捕手はプロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、ファウルカップ及びスロートガード付きのマスクを着用すること。
    - 9. 試合前にグラウンドの外野等で練習するときは、指導できるのはユニフォームを着用している指導者のみとする。
    - 10. 試合中ベンチに入れる大人はチーム代表者(引率責任者)、監督、コーチ(ともに登録者に限る)、マネージャー1名、スコアラー1名とする。但し、天候等により大会本部が必要と認めた場合には、選手に対する給水のため保護者(女性)2名まで入れるものとする。
    - 11. 大田区軟式野球連盟の大会公式試合の各球場面において、試合当該チーム以外のチーム及びチーム関係者(応援、観戦者を含む)は、インプレイエリア(外野植栽の外側を含む)に立ち入らないよう、大会参加チーム責任者は指導・徹底すること。
    - 12. 選手・チーム関係者及び応援・観戦者が、当連盟の主管する試合及びその前後の練習の打球、選手との接触その他により負傷した時、当連盟は必要に応じ救急車の手配をするなど応急の処置をとるが、それ以上の処置や負傷による損害の補償等に関しては一切行わない。
    - 13. 自転車はグラウンド周辺に止めないで、必ず土手側に駐輪すること。
    - 14. **まだコロナ感染が終息したわけではありません。令和2年度少年大会同様、感染防止対策をとったうえでの試合となりますので、3密の回避、チェックシートの確実な提出など、よろしくご協力のほどお願いします。**
- 問合せ先 大田区軟式野球連盟事務局(連盟の休日は木曜日です)  
電話 03-3736-5023  
FAX 03-3736-5026  
■連盟ホームページ <http://www.osbb.gr.jp>  
各種情報を掲載しています。適宜閲覧ください。